

令和4年度 事業評価書

事業概要 生涯学習を始め各社会教育施策実施に向けた体制づくり、文化団体育成を推進します

担当課 社会教育課  
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 1 事業 社会教育一般管理費

予算額	7,032千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	7,032千円
決算額	6,796千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	6,796千円

計画 (PLAN)

主な事業	社会教育一般管理事業	文化団体育成事業
事業内容	社会教育行政事務及び女性教育関係事務を行います。 主な事業 社会教育審議会 2回、研修会等 4回 女性団体連絡協議会・研修会 4回 「女性のつどい」の開催 社会教育主事講習受講（愛教大）など	南知多町文化協会、南知多郷土研究会への補助金・助成金の交付します。 文化協会補助金 1,200千円 郷土研究会補助金 370千円
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	社会教育一般管理事業	文化団体育成事業
予算額	5,487,000円	1,570,000円
決算額	5,282,892円	1,513,500円
財源（一般財源）	5,282,892円	1,513,500円
（その他）	0円	0円
執行率	96.3%	96.4%
事業実績	社会教育審議会 2回 研修会等 女性団体連絡協議会 4回（研修会含む） 「みんなのつどい」の開催 社会教育主事講習受講（愛教大）	文化協会補助金 1,143,500円 郷土研究会補助金 370,000円

評価 (CHECK)

事業指標	社会教育委員による社会教育事業の協議及び研修会への参加	助成金・補助金の支出
目標値	6回/年	2団体/年
実績値	7回/年	2団体/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	新型コロナウイルスの影響でオンラインで開催された会議もありましたが概ね参加できました。	補助団体の高齢化について歯止めをかけることはできませんでしたが、補助金については、適正に支出できました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	社会教育事業の協議会や研修会に参加しましたが、本町における社会教育の在り方についての方向性を定めることはできませんでした。	文化協会及び郷土研究会に所属する会員の多くが高齢者であり、若い世代が文化芸術や歴史などに触れる機会が不足しています。
改善・対応策	引き続き社会教育事業の協議会や研修会に参加し、本町の社会教育について、今後どうしていくべきかを模索していきます。	文化芸術や歴史などに対し、幅広い世代が興味を持つよう所属する会員と共にPRの方法を考えます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 20歳を祝い、記念行事として「二十歳のつどい」（旧成人式）を行います

担当課 社会教育課  
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 2 事業 成人式式典費

予算額	508千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	508千円
決算額	490千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	490千円

計画 (PLAN)

主な事業	「二十歳のつどい」運営事業	
事業内容	「二十歳のつどい」実行委員会意識の高揚を図るため、今年度20歳を迎える方の中から実行委員を選出。内容についての協議、立案を行います。「二十歳のつどい」記念行事20歳を祝い記念行事として、「二十歳のつどい」を開催。運営は実行委員主導で円滑に行います。記念品の検討記念品として名前の印鑑（ケース付き）を検討します。	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	「二十歳のつどい」運営事業	
予算額	508,000円	
決算額	490,196円	
財源（一般財源）	490,196円	
（その他）	0円	
執行率	96.5%	
事業実績	二十歳のつどい参加者 131名 実行委員会4回（実行委員10名） ホームページを使った小・中学校恩師などのお祝いメッセージの配信 1回	

評価 (CHECK)

事業指標	二十歳のつどいの開催	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	成人式から形式を変えて開催した初年度であり、反省点も見つかりましたが無事に開催することができました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	対象となる保護者への情報周知不足。	
改善・対応策	対象となる保護者への情報周知の方法について見直し、より多くの保護者が参加できるようにします。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

子どもの健全育成を進めるため、家庭教育推進事業、家庭の日・町民あいさつ運動の啓発を実施します

担当課 社会教育課  
社会教育係 電話65-2880

予算科目

10 款 4 項 1 目 3 事業 家庭教育推進事業費

予算額 1,260千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 1,260千円

決算額 1,191千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 1,191千円

計画 (PLAN)

主な事業	家庭教育推進事業	青少年健全育成事業
事業内容	安心して子育てや家庭教育ができるよう、保護者をサポートする体制の整備を行います。あわせて、円満な家庭を築くための啓発活動を実施します。 主な事業 乳幼児期家庭教育推進事業 （「親子ふれあいひろば」の開催等）、ブックスタート事業、「家庭の日」県民運動の実施	町広報を活用した「町民あいさつ運動」・「家庭の日」の啓発活動を実施します。あわせて、青少年の健全育成を推進するため、各地区の青少年育成団体への助成と啓発活動を実施します。 主な事業 町民あいさつ運動、家庭の日県民運動、青少年健全育成PR事業、青少年教育事業、青少年健全育成助成金の交付
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策③ ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	家庭教育推進事業	青少年健全育成事業
予算額	365,000円	895,000円
決算額	299,112円	891,884円
財源（一般財源）	299,112円	891,884円
（その他）	0円	0円
執行率	81.9%	99.7%
事業実績	「いきいき子育てグループづくり連携事業」 ネット会議 年2回 親子ふれあいひろば 通常開催 年11回 篠島開催 年3回 日間賀島開催 年3回 延べ468人参加 ブックスタート 50人に図書を配布	町民あいさつ運動 年2回 家庭の日県民運動 年1回 小中学校の作品募集（322点応募）、特選、入選作品の選定（計19点）及び町広報紙での発表

評価 (CHECK)

事業指標	親子ふれあいひろばに関する情報発信回数	青少年健全育成活動に関する情報発信回数
目標値	20回/年	10回/年
実績値	36回/年	17回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	町ホームページやメールサービスを使って広くPRを行い、多くの方が参加できるよう努めました。	町広報紙への掲載、ポスターの掲示及び広報車の巡回等により情報発信を行いました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	内容の変更について検討したものの令和3年度と活動内容があまり変わらず、参加者が大幅には増えませんでした。	町広報紙への掲載、ポスターの掲示及び広報車の巡回等の情報発信を行いました。より一層周知を図るため更なる情報発信の追加が必要です。
改善・対応策	参加者や子育てネットワーク等の意見を取り入れて、活動内容や運営方法を見直し、多くの親子に参加してもらえるようにします。	これまでの情報発信以外にメールサービス・twitter等を利用し、PRします。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 生涯学習推進計画に基づき生涯学習社会の実現及び地域づくりを推進します

担当課 社会教育課  
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 4 事業 生涯学習推進事業費

予算額	335千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	335千円
決算額	206千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	206千円

計画 (PLAN)

主な事業	生涯学習推進事業			
事業内容	生涯学習を進めるにあたり、町民の様々な学習要求に応えるため各種教室を開催し、学習機会や親子の絆を深める機会の提供に努めます。 主な事業 公民館教室・講座の開催			
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ		
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ		
基本施策③ ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境		
重点政策 ※②	①	2	③	1 2 3

実施 (DO)

主な事業	生涯学習推進事業	
予算額	335,000円	
決算額	205,631円	
財源 (一般財源)	205,631円	
(その他)	0円	
執行率	61.4%	
事業実績	公民館講座 14教室開催 (延べ168人参加) 読書活動啓発イベント 12回 (96人参加)	

評価 (CHECK)

事業指標	公民館教室・講座の実参加者数		
目標値	300人/年		
実績値	168人/年		
達成度	未達成		
担当課評価 ※③	令和3年度になかった教室・講座を企画しましたが新型コロナウイルスの影響により参加者数が伸びませんでした。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	住民のニーズを反映した教室・講座が提供できていません。	
改善・対応策	教室・講座の参加者にアンケートを実施し、教室・講座のニーズを把握します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

地域の団体活動や生涯学習の場として、各地区の公民館等社会教育施設の適切な維持管理、整備に努めます

担当課 社会教育課  
社会教育係 電話65-2880

予算科目

10 款 4 項 2 目 1 事業 公民館維持管理費

予算額 37,538千円 財源内訳 国庫支出金 153千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 723千円 一般財源 36,662千円

決算額 34,006千円 財源内訳 国庫支出金 125千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 508千円 一般財源 33,373千円

計画 (PLAN)

主な事業	公民館維持管理事業		
事業内容	地域の団体活動や生涯学習の場所として、各地区の公民館等社会教育施設の適切な維持管理、整備に努めます。 主な事業 ・建物維持管理及び修繕 ・公民館図書購入		
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	①	2	3

実施 (DO)

主な事業	公民館維持管理事業	
予算額	37,538,000円	
決算額	34,005,873円	
財源 (一般財源)	33,372,645円	
(その他)	633,228円	
執行率	90.6%	
事業実績	施設利用者数 36,263人 師崎公民館カーテンウォール修繕 385千円 篠島開発総合センター非常用照明器具取替 319千円 日間賀島公民館サッシ修繕 418千円 日間賀島公民館集会室空調機更新 713千円 公民館図書購入 378冊 公民館図書貸出冊数 8,621冊	

評価 (CHECK)

事業指標	公民館等社会教育施設の利用者数		
目標値	28,000人/年		
実績値	36,263人/年		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	目標である利用者数に達することができました。また、使用頻度が高いところなど優先的に修繕すべき施設を修繕できました。		
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	

改善 (ACTION)

課題	老朽化のため修繕箇所が増加しています。	
改善・対応策	今後も使用頻度等を勘案して、修繕すべき優先順位を決め、利用者の満足度が向上するよう効率的に修繕していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

文化財保護に係る事業の立案・文化財調査を行い、町民の文化財に対する保護意識の高揚に努めます

担当課 社会教育課  
社会教育係 電話65-2880

予算科目

10 款 4 項 3 目 1 事業 文化財保護費

予算額 2,908千円 財源内訳 国庫支出金 1,843千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 39千円 一般財源 1,026千円

決算額 2,045千円 財源内訳 国庫支出金 976千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 6千円 一般財源 1,063千円

計画 (PLAN)

主な事業	文化財保護一般管理事業	文化財保護調査活用事業
事業内容	文化財保護に係る体制を整えるための事業の実施及び、町民の文化財に対する保護意識の高揚のための諸事業を実施します。 主な事業 文化財保護委員会の開催 5回 文化財防火訓練、文化財に関する会議、研修会等への参加	貴重な文化財を後世に残すため、価値や情報を周知し活用することで、文化財への親しみや郷土愛を育成し、文化財の保護につなげます。 主な事業 文化財保存活用地域計画策定、文化財資料管理システム保守、民俗資料整理 収蔵資料のくん蒸
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	文化財保護一般管理事業	文化財保護調査活用事業
予算額	122,560円	2,785,440円
決算額	121,816円	1,922,738円
財源 (一般財源)	115,816円	945,985円
(その他)	6,000円	976,753円
執行率	99.4%	69.0%
事業実績	文化財保護委員会 5回 文化財保護委員会研修 1回 文化財防火訓練 (通報訓練) 1回	文化財保存活用地域計画策定 委員会 3回 講演会 1回 文化財資料管理システム保守 1件 埋蔵文化財調査 3件

評価 (CHECK)

事業指標	文化財保護関連事業への文化財保護委員の参加	スマートフォンアプリ「南知多文化遺産ナビ」アクセス数
目標値	6回/年	60,000回/年
実績値	6回/年	49,270回/年
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	文化財保護関連事業への参加について目標を達成することができた。	文化遺産ナビによる広報を行ったものの祭礼の中止やイベントの実施回数減などもあり、想定していたアクセス数までに至りませんでした。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	文化財保護委員は、各区からの推薦を受けてはいますが、より専門的な知識を持つ人材が不足しています。	令和5年度に文化財保存活用地域計画が認定されますが、それを地域住民にどのように発信し、より充実した文化財の保存・活用を図っていくかが課題です。
改善・対応策	公募などを行い、より専門的な知識を持つ人を委員に加えることを検討します。	ホームページや広報等で一般の住民にも策定された計画を見てもらいPRします。また、計画に基づく文化財保存活用事業、情報PRなどを継続実施していきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

尾州廻船内海船船主内田家の適切な維持管理、普及活用に努めます

担当課 社会教育課  
社会教育係 電話65-2880

予算科目

10 款 4 項 3 目 3 事業 尾州廻船主内田家維持管理費

予算額 6,147千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 1,427千円 一般財源 4,720千円

決算額 5,330千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 817千円 一般財源 4,513千円

計画 (PLAN)

主な事業	内田家維持管理事業	文化活動事業
事業内容	重要文化財旧内田家住宅(旧内田佐七家住宅)及び登録有形文化財旧内田佐平二家住宅の適切な維持管理を行い、貴重な文化財を良好な状態で後世に引き継ぎます。 主な事業 旧内田家住宅及び旧内田佐平二家住宅の維持・修繕 庭木せん定	内田家や内海船の歴史に触れる機会を提供するとともに、収蔵資料の展示や内田家グッズ等の有償頒布をとおして内田家の魅力を町内外に発信します。 主な事業 企画展示の実施 旧内田家住宅における文化事業の開催 内田家グッズの有償頒布
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流
重点政策 ※②	① ② ③	① ② ③

実施 (DO)

主な事業	内田家維持管理事業	文化活動事業
予算額	4,496,000円	1,651,000円
決算額	4,261,172円	1,069,038円
財源(一般財源)	4,072,772円	439,388円
(その他)	188,400円	629,650円
執行率	94.8%	64.8%
事業実績	尾州廻船主内田家修繕 918,819円 尾州廻船主内田家庭木せん定 269,500円 入館者数 777人	クラシックコンサート 2回 85人 朗読会 1回 25人 ワークショップ 2回 13人 文化団体主催イベント 5回 211人 計 352人 グッズ有償頒布 41,050円

評価 (CHECK)

事業指標	内田家入館者数	クラシックコンサートの開催
目標値	1,300人/年	鑑賞者120人
実績値	777人/年	鑑賞者85人
達成度	未達成	未達成
担当課評価 ※③	新たな文化イベント等を取り入れたものの、例年参加の多いイベントが中止、他会場での開催となり目標を達成できませんでした。	予定の回数を達成できたものの鑑賞者は伸びませんでした。コロナウイルスの影響はあるものの、PR方法などが不足していたと考えています。
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	整備工事後10年近くが経過し、建物の破損箇所が目立っていますが、入館料等の収入も少なく十分な補修費用が不足しています。	文化活動の場として活用を図っていますが、実施について十分にPRできていません。
改善・対応策	国の補助金申請のほか、収入を見込める事業の実施を検討していきます。	地域情報誌を使っのPRのほか、PRを協力してくれる民間団体に依頼していきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低(効率性)…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 梅原邸の適切な維持管理、普及活用に努めます

担当課 社会教育課  
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 3 目 4 事業 梅原邸維持管理費

予算額	728千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	100千円	一般財源	628千円
決算額	609千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	4千円	一般財源	605千円

計画 (PLAN)

主な事業	梅原邸維持管理事業	
事業内容	「南知多梅原猛友の会」と協力し、適正な管理・保全を行います。また、平成31年1月12日に逝去された梅原猛先生の功績を伝えるため、梅原猛先生の顕彰事業を実施します。 主な事業 梅原邸の維持管理 故梅原猛氏顕彰事業の実施	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流
重点政策 ※②	①	② ③

実施 (DO)

主な事業	梅原邸維持管理事業	
予算額	728,000円	
決算額	608,737円	
財源 (一般財源)	604,377円	
(その他)	4,360円	
執行率	83.6%	
事業実績	特別公開 (10月22日~11月3日) 入館者 473人 梅原邸総入館者数 1,114人	

評価 (CHECK)

事業指標	梅原猛先生顕彰事業の実施	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	南知多梅原猛友の会の積極的な活動と観光協会の協力により顕彰事業を実施することができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	梅原邸の価値を知られていません。	
改善・対応策	梅原邸の価値を知ってもらうため南知多梅原猛友の会及び町観光協会と連携し、PRしていきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討



令和4年度 事業評価書

事業概要

スポーツ推進委員によるニュースポーツの普及促進、町スポーツ協会活動を支援します

担当課 社会教育課  
スポーツ係 電話65-2880

予算科目

10 款 5 項 1 目 1 事業 社会体育一般管理費

予算額 6,983千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 165千円 一般財源 6,818千円

決算額 4,421千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 165千円 一般財源 4,256千円

計画 (PLAN)

主な事業	社会体育一般管理事業	町スポーツ協会助成事業
事業内容	スポーツ推進委員の協力を得て、住民のスポーツ活動の促進、実技の指導等を行いスポーツ振興に努めます。また、町広報紙を利用し、町内におけるスポーツ活動を紹介します。 ○主な事業 スポーツ推進委員会 年10回 東海四県スポーツ推進委員研究大会 知多地区スポーツ推進委員研修大会 学校体育施設のスポーツ開放など	社会体育の推進、青少年のスポーツを通じた心身の健全育成等を図るため、スポーツ団体へ補助及び助成を行います。 ○スポーツ団体等への助成事業 内海支部始め5支部、バレーボール協会始め11競技団体、南知多SSS始め19少年スポーツ団体、駅伝大会始め2事業等に対する助成金
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①		1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	社会体育一般管理事業	町スポーツ協会助成事業
予算額	1,983,000円	5,000,000円
決算額	1,535,165円	2,885,685円
財源 (一般財源)	1,370,165円	2,885,685円
(その他)	165,000円	0円
執行率	77.4%	57.7%
事業実績	スポーツ推進委員会：年10回 囲碁ボール教室開催：年4回	スポーツクラブ登録団体数：88団体 スポーツ団体への補助事業5支部、11競技団体、16少年スポーツ団体 スポーツ協会主催事業：23事業

評価 (CHECK)

事業指標	スポーツ推進委員によるスポーツの普及・検討	町スポーツ協会の加入クラブ数の維持
目標値	14回/年	90団体
実績値	14回/年	88団体
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	ニュースポーツ普及のための教室を開催し、町民のスポーツ活動への積極的な参加を推進しました。	スポーツ団体への補助や大会等の調整を行い町民のスポーツ活動を推進しました。新型コロナウイルスの影響で、活動を休止し、そのまま再開していない団体があるため未達成となりました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	住民が求める健康の維持メニューの増加が必要となっています。	競技人口の減少や規模が縮小する団体が増加しています。
改善・対応策	健康づくりのための活動の種類や幅を増やすことができるようニュースポーツの導入について研究、立案していきます。また、誰もが利用しやすい施設の運用方法を検討します。	部活動の地域移行や総合型地域スポーツクラブを立ち上げていくことで、スポーツ人口の増加を図ります。また広報やSNSなどで情報提供や宣伝などを行います。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催し、住民相互のコミュニケーションを図り、心と体の健康増進に努めます

担当課 社会教育課  
スポーツ係 電話65-2880

予算科目

10 款 5 項 1 目 2 事業 スポーツ教室・大会開催費

予算額 915千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 915千円

決算額 643千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 643千円

計画 (PLAN)

主な事業	スポーツ教室・大会開催事業	
事業内容	スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催し、住民相互のコミュニケーションを図り、心と体の健康増進に努めます。 ・親子体育教室始め7教室の開催(全24回) ・囲碁ボール大会(新規)及びグラウンド・ゴルフ大会の開催	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	スポーツ教室・大会開催事業	
予算額	915,000円	
決算額	642,763円	
財源(一般財源)	642,763円	
(その他)	0円	
執行率	70.2%	
事業実績	スポーツ教室の開催 親子体育教室始め8教室：31回 参加者：703人 スポーツ大会の開催 囲碁ボール大会始め4大会 参加者：165人	

評価 (CHECK)

事業指標	スポーツ教室・スポーツ大会・体カテスト会の参加者維持(R1からR3までの3か年参加者の平均値:511人)	
目標値	500人/年	
実績値	868人/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	新型コロナウイルスの影響が落ち着いたことで、目標を達成することができました。教室・大会を開催し、町民のスポーツ活動への積極的な参加を促しました。	
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	運動意欲を増進させる新事業の開拓ができていません。	
改善・対応策	囲碁ボールやモルックなど新たなスポーツを普及したり、実現可能なeスポーツの大会を試行します。また、住民のニーズに合わせて身近な場所で教室や大会を開催することで、スポーツを体験できる場を創出します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

総合体育館の円滑な管理運営に努め、スポーツの振興を図ります

担当課 社会教育課  
スポーツ係 電話65-2880

予算科目

10 款 5 項 3 目 1 事業 総合体育館維持管理費

予算額 27,166千円 財源内訳 国庫支出金 125千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 4,036千円 一般財源 23,005千円

決算額 24,862千円 財源内訳 国庫支出金 132千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 5,769千円 一般財源 18,961千円

計画 (PLAN)

主な事業	総合体育館維持管理事業	
事業内容	総合体育館の利用者のために各種設備の整備、保守点検等を行い適切な維持管理に努めます。 ・合併処理浄化槽水中ブロワーモーター修繕工事(新規) ・サーキットステーション購入(更新) ・トレーニングルーム改装	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	総合体育館維持管理事業	
予算額	27,166,000円	
決算額	24,862,576円	
財源(一般財源)	18,960,660円	
(その他)	5,901,916円	
執行率	91.5%	
事業実績	・メインアリーナ放送設備修繕工事 ・合併処理浄化槽調整槽ポンプ修繕工事 ・サーキットステーション購入	

評価 (CHECK)

事業指標	総合体育館施設利用者数	
目標値	25,000人/年	
実績値	41,457人/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	新型コロナウイルスの予防接種での利用者も含むため、大幅に目標を達成することができました。施設の整備を行い今後さらに利用者の増加を目指していきます。	
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	施設の老朽化が進み、備品の故障も増えてきていますが、更新計画が策定できていません。	
改善・対応策	総合体育館の設備や備品について現状を把握、整理し、修繕や更新計画を作成します。また、国や県の補助金等を探し、町の負担を軽減できるよう努めます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要

運動公園、町民会館スポーツ施設、豊丘むくろじ会館、山海ふれあい会館及び旧大井小学校の適切な維持管理を行います

担当課 社会教育課  
スポーツ係 電話65-2880

予算科目

10 款 5 項 3 目 2 事業 運動公園等維持管理費

予算額 7,222千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 1,369千円 一般財源 5,853千円

決算額 6,509千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 948千円 一般財源 5,561千円

計画 (PLAN)

主な事業	運動公園等維持管理事業	
事業内容	運動公園、町民会館スポーツ施設、豊丘むくろじ会館、山海ふれあい会館及び旧大井小学校の利用者のために施設の維持管理を行います。 ・運動公園テニスコート支柱取替修繕工事(更新) ・運動公園、町民会館グラウンド土補充及び整地整備(隔年)	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	運動公園等維持管理事業	
予算額	7,222,000円	
決算額	6,508,602円	
財源(一般財源)	5,559,971円	
(その他)	948,631円	
執行率	90.1%	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動公園給水漏水修繕</li> <li>・運動公園テニスコート支柱取替</li> <li>・町民会館グラウンド防球ネット裏樹木伐採</li> <li>・豊丘むくろじ会館浄化槽ポンプ取替及び排水路修繕</li> </ul>	

評価 (CHECK)

事業指標	町民会館、運動公園、豊丘むくろじ会館及び山海ふれあい会館の利用者数	
目標値	22,000人/年	
実績値	23,122人/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	新型コロナウイルスの影響が落ち着いたことで目標を達成することができました。町民が安心してスポーツを行える環境を整えるため、維持修繕を行いました。	
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	夜間と平日の昼間の利用者が減少しています。	
改善・対応策	広報、SNS、ホームページなどでの情報発信や利用しやすい使用方法の検討等を行い利用者の増加を図ります。また、施設の整備、備品の更新について、再配置計画も参考にして計画を作成し、整備します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討